

# 建築

## 齋藤 莉奈

県土整備部建築住宅課  
(令和4年度採用)

入庁後の経歴：  
令和4年度 置賜総合支庁建設部建築課  
令和6年度～現職



県民が安全で暮らし  
やすい環境づくりを  
行います

### ある一日の流れ



8:30

メールのチェック

9:00

照会への回答作成、県内関係機関への通知作成

10:00

出張 やまがた省エネ健康住宅の説明会開催

12:00

休憩（昼食）

13:00

会議準備（配布資料の確認、会場準備）

14:00

会議

15:00

報告書の作成

16:00

担当内で打合せ、相談の回答作成

17:15

業務終了

## 住宅施策・建築物のスペシャリスト

### 現在の担当業務は

建築基準法や建築士法等に関する業務や、やまがた省エネ健康住宅に関する業務を行っています。法律の改正に伴い、本県の条例や規則の改正が必要になるため、改正箇所を確認しながら業務を進めています。内容は難しいですが、県の建築分野に携わることができ、やりがいを感じています。

### 県職員になって感じたギャップは

県職員は仕事の幅が広く、数年ごとに異動があるため、常に知識を吸収しながら新鮮な気持ちで業務に取り組めると感じました。

### 県職員を選んだ理由は

山形県の空き家対策に興味をもち、県職員の方にお話を伺ったことがきっかけです。私も山形県の職員として、空き家対策をはじめとした県民が安全で暮らしやすい環境づくりに携わりたいと考え、県職員を選びました。

### ワーク・ライフ・バランスは

休みがとりやすいため、友人と予定を合わせて旅行に行ったり、演劇やお笑いを観に行ったりして、リフレッシュして仕事に取り組んでいます。



図面審査の様子



休日の様子（県外へ旅行）

